

メジャーマジックの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



輝かしい結果を知る牝系の進化、父に並ぶ2歳の栄冠から桜の主演へ

現時点における馬体の特徴と適性

いずれも重賞ウイナーであるマジックキャッスル、ソーダズリング、ソーヴァリアントを半妹、半弟に持つ名血馬である母。G1朝日杯FSの勝ち馬で、供用初年度に176頭、2年目に197頭、3年目に182頭と種付けされた人気サイアーである父サリオス。本馬はこのマッチングから登場してきた大型牝馬です。短く力強いクビ、胸筋が発達している胸前、ラインが綺麗な背中、形状が良くボリュームも十分なトモ、伸びやかで胸部に深みがある胴、脚向きに問題のない前肢、飛節の造りが綺麗な後肢といったパーツからなる馬体は、雄大さと、立ち姿の美しさを保持しています。スピードとパワーの兼備が有力なセールスポイントで、距離適性はマイル戦にありそう。芝だけでなく、ダートも高いレベルでこなすはずで、深く心に刻まれる多彩な活躍が見込める注目株です。



サリオス
● 皐月・ダービー2着、初年度産駒が本年デビュー

松永幹夫調教師コメント

肩まわりやお腹まわり、トモのどこを取っても筋肉がしっかりついています。素軽く大きい歩きで、力強く踏み込むことができていることから、各関節や筋肉が柔らかいのでしょう。そのあたりサリオス産駒はセリで見ても目を引く馬が多いと感じていました。近親はマイルから中距離で活躍しているように、本馬も同じ舞台で期待しており、まずは牝馬クラシックを目指します。厩舎では集団調教を重視し、馬のメンタル面を安定できるよう調教を行い、レースに臨む態勢を整えています。



血統関連馬 マジックキャッスル

ハーツクライ	*サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
サリオス	Irish Dance	*ビューバーダンス
Salios		
栗 2017	ロミタス	Niniski
*サロミナ	Lomitas	La Colorado
Salomina		
鹿 2009	ザルデンティゲリン	Tiger Hill
	Saldentigerin	Salde
メス		
栗毛		
2025.2.11生		
ダイワメジャー	*サンデーサイレンス	Halo
Daiwa Major	Sunday Silence	Wishing Well
栗 2001	スカーレットブーケ	*ノーザンテースト
メジャーマジック	Scarlet Bouquet	*スカーレットインク
Major Magic		
鹿 2015	*シンボリクリスエス	Kris S.
ソーマジック	Symboli Kris S	Tee Kay
So Magic		
鹿 2005	*スーア	Fairy King
	Xua	Bold Starlet

サンデーサイレンス:S3×M3 Northern Dancer:M5×M5



ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レーズミノル(桜花賞-G1)。**【BMS:主な産駒】**スターアニス(桜花賞-G1)、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1、アルマヴェローチェ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、ナムユール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)

母 **メジャーマジック**(15ダイワメジャー) 1勝。産駒:ドルチアアリア(21牝 栗 *マインドユアビスケッツ) 1勝、^⑩フローマジック(23牝 鹿 リアルスティール)入着、^⑩ルージュミスティカ(24牝 栗 *マインドユアビスケッツ)未出走

祖母 **ソーマジック**(05 *シンボリクリスエス) 4勝、アネモネS-L、立川特別、春菜賞、桜花賞-JPN1 3着、ターコイズS-L 3着。産駒

ソーヴァリアント(牡 オルフェーヴル) 5勝、チャレンジC-G3(2回)、藻岩山特別、利尻特別、セントライト記念-G2 2着、富士S-G2 3着、札幌記念-G2 3着、弥生賞ディープインパクト記念-G2 4着、マイルーズC-G2 5着

マジックキャッスル(牝 ディープインパクト) 2勝、愛知杯-G3、秋華賞-G1 2着、阪神牝馬S-G2 2着、同5着、クイーンS-G3 2着、クイーンC-G3 2着、ファンタジーS-G3 2着、ヴィクトリアマイル-G1 3着、紫苑S-G3 4着、オークス-G1 5着

ソーダズリング(牝 ハーツクライ) 3勝、京都牝馬S-G3、三年坂S、フローラS-G2 2着、阪急杯-G3 3着、ターコイズS-G3 4着

ソーグリッターリング(牡 ステイゴールド) 7勝、都大路S-L、六甲S-L、長岡京S、長久手特別、エプソムC-G3 2着、同3着、メイS-OP 2着、関屋記念-G3 3着、カシオペアS-L 3着、京都金杯-G3 4着、京都2歳S-G3 5着

ミラビリスマジック(牝 キズナ) 3勝、菜の花賞、^⑩ソーアメージング(牡 ネオユニヴァース) 1勝
マジックリアリズム(牝 ディープインパクト) 1勝。産駒
ラテラルバーム(牡 モーリス) 1勝、^⑩

曾祖母 ***スーア** Xua(97 Fairy King) 愛国産、伊5勝、伊1000ギニー-G2、キウスラ賞-G3 2着、Premio Novella-L 2着、ドルメロ賞-G3 3着。産駒
トーセンデューク: 5勝、トリンS、南関東(公) 1勝、埼玉新聞栄冠賞

配合診断

偉大な祖父を後継する父に異端の破壊力、確信を持てる配合が輝き出す牝馬の王道

2代母ソーマジックはアネモネSを勝ち桜花賞でも3着と健闘した活躍馬。繁殖牝馬としても非常に優秀で、出走を果たした9頭の産駒のうち8頭が勝ち上がり、マジックキャッスル、ソーヴァリアント、ソーダズリングが重賞を勝ったほか、ソーグリッターリングが同2着となっています。父サリオスはデビューから無傷の3連勝で朝日杯FSを勝ち、皐月賞と日本ダービーで2着となるなどマイルから中距離で大活躍。ハーツクライ産駒としては珍しくスピードを武器とした異端児で、後継種牝馬として注目を集めています。2代母ソーマジックはハーツクライとの間にソーダズリング(京都牝馬S)を産んでおり、同じ父系と牝系の組み合わせを持つ本馬にも大きな期待が掛かります。母メジャーマジックはダートで勝ち上がっていますが、この牝系のサリオス産駒ならば桜花賞路線が似合います。

管理予定調教師

松永幹夫調教師(栗東)

生年月日◆1967年4月10日 ◆2007年開業(20年目) ◆JRA通算570勝/JRA重賞23勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- レッドデザイナー: 秋華賞(G1)、マクトゥームCR3(G2)
- ラッキーライラック: 大阪杯(G1)、エリザベス女王杯(G1)、阪神JF(G1)
- カゼノランナー: 川崎記念(Jpn1)、佐賀記念(Jpn3)
- アウォーディー: JBCクラシック(Jpn1)
- アンモシエラ: JBCレディスクラシック(Jpn1)2回
- レッドキングダム: 中山大障害(J-G1)
- ラニ: UAEダービー(G2)、ベルモントS(G1)3着
- マテンロウスカイ: 中山記念(G2)、マーチS(G3)2着
- リオンリオン: 青葉賞(G2)
- モントライゼ: 京王杯2歳S(G2)
- ギルデッドミラー: 武蔵野S(G3)

